

## ～第142回ごみひろい隊報告～

●日時:2019年11月10日(日) 10:05～11:50

●天候: 20℃ 晴 風なし

●参加者:19名 入間市環境まちづくり会議 (18名)  
ダイワハス工業 (1名)

●コース:藤沢コース

グリーンガーデン駐車場 → 行政道路 → 藤沢陸橋 → 藤沢交差点 →  
熊野神社北 → しまむら → 武蔵藤沢駅 → グリーンガーデン駐車場

●感想など

今回新しく2名が参加された。風がなくポカポカ陽気であった。

世界中で使い捨てプラスチック容器が問題となっているが、プラごみの海洋流出量の一番多いのは中国で132～353万トンになるという、次に多いのはインドネシアで48～129万トン、アメリカは4～11万トンで20位、日本は2～6万トン世界で30位となっている。

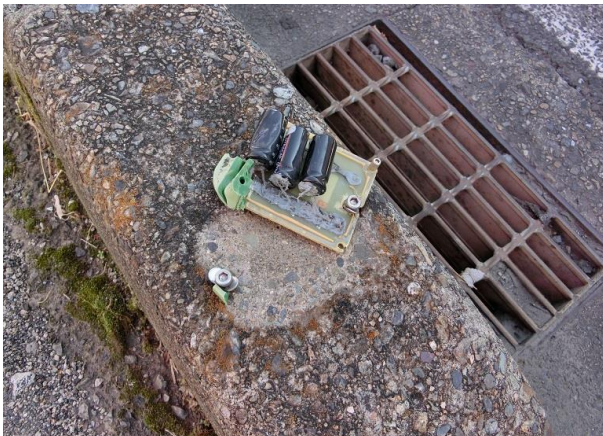
実際にプラごみ排出量やリサイクル量といったデータ集積に役立つ数値を示したのは日本だけであると言う。集計には国によって対応に差がありデータの定期的な報告を求めているものの、具体的な対策は各国の判断に委ねられていると言う。日本は国民1人当たりのプラごみ廃棄量が世界第2位という大量消費国となっている。日本で2017年に生産されたプラスチックは1102万トンで、903万トンがごみとして捨てられうち約30%しかリサイクルされていない。生産、ごみ排出量とも過去10年間でほぼ横ばいで海洋流出の防止の前提となる、消費抑制やリサイクルの推進が喫緊の課題となっている。

先日ダンボールメーカーの「レンゴー」八潮工場を見学したがダンボールリサイクルが98.3%である聞かされ本当に驚かされた。プラスチック容器のリサイクル率もダンボールリサイクル並みに上げれば海洋流出量も激減するのではないかと思った。





カリンが毎年いっぱい



破壊された道路標識



きれいになった藤沢駅東口前

● 今回収集したごみ

内 容	重量(g)
タバコ	450(1,000 本)
ペットボトル	300
びん	2,050
缶	850
乾電池	100
ライター	100
不燃ごみ	2,550(内傘 4 本)
可燃ごみ	3,750
<b>合 計</b>	<b>10,150</b>

● 次回(第143回)のごみひろい隊

日 時: 12月8日(日) 集合9時50分 雨天中止

コース: 豊岡コース(入間市役所集合) ご参集下さい。

(本多進記)